



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 セガサミーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6460 URL http://www.segasammy.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 里見 治
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 清水 俊一 (TEL) 03-6215-9955
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	90,715	29.6	16,119	197.7	17,044	263.7	12,947	408.8
25年3月期第1四半期	69,980	7.1	5,415	82.4	4,686	42.9	2,544	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 17,892百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △935百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	53	40	52	97
25年3月期第1四半期	10	17	10	14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	518,515	333,862	63.6
25年3月期	528,504	320,034	59.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 329,587百万円 25年3月期 315,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	198,000	45.0	17,500	121.7	17,000	133.0	9,000	132.3	37.18
通期	485,000	50.9	73,000	282.7	72,000	244.3	47,000	40.5	194.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 株式会社セガサミー釜山、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	266,229,476株	25年3月期	266,229,476株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	23,463,273株	25年3月期	24,169,675株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	242,462,678株	25年3月期1Q	250,293,105株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成25年8月1日にアナリスト向けの電話会議を開催する予定です。その説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	65,331	69,980	90,715	20,735	29.6
営業利益	2,969	5,415	16,119	10,703	197.7
経常利益	3,278	4,686	17,044	12,358	263.7
四半期純利益	△2,224	2,544	12,947	10,402	408.8
	円	円	円	円	%
一株当たり四半期純利益	△8.84	10.17	53.40	43.23	425.1

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権が打ち出した経済政策の効果などを背景に、円安、株高の傾向となり、デフレ脱却と景気回復への期待感が高まったものの世界経済の減速懸念の影響から総じて不透明な状況となりました。

このような状況の中、遊技機業界におきましては、パチンコホール運営者における機械選別が進んでいることから、一部の主力製品に受注が集中する傾向にあり、パチスロ遊技機における新台入替は引き続き堅調に推移しているものの、パチンコ遊技機の新台入替はやや低調に推移しております。今後の市場活性化に向けては、エンドユーザーに支持される機械の開発、供給が求められております。

アミューズメント業界におきましては、スマートフォンをはじめとした遊びの多様化ならびに市場を牽引する大型タイトルの不在により、市場が低調に推移しております。今後の市場活性化に向けては、多様化する顧客ニーズに応じた、斬新なゲーム機の開発、供給等が期待されています。

家庭用ゲーム業界におきましては、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)やスマートフォン向けなどのデジタルゲーム市場における需要が拡大する一方で、パッケージゲーム市場においては低調に推移しております。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は907億15百万円(前年同期比29.6%増)、営業利益は161億19百万円(前年同期比197.7%増)、経常利益は170億44百万円(前年同期比263.7%増)となりました。

また、固定資産売却益など特別利益33億31百万円計上した結果、四半期純利益は129億47百万円(前年同期比408.8%増)となりました。

なお、平成25年4月26日に、当社子会社株式会社セガサミー釜山において、大韓民国釜山広域市センタムシティにおける複合施設開発を目的として、市有財産売買契約の締結を行いました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

《遊技機事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	29,954	33,775	51,824	—	—
セグメント間売上高	16	18	68	—	—
売上高合計	29,971	33,794	51,892	18,098	53.6
営業利益	7,147	7,847	18,715	10,868	138.5
	台	台	台	台	%
パチスロ販売台数	7,633	80,906	108,247	27,341	33.8
パチンコ販売台数	82,394	23,764	28,606	4,842	20.4

パチスロ遊技機におきましては、主力タイトルサミーブランド『パチスロ 北斗の拳 転生の章』を販売した結果、パチスロ遊技機全体では、前年同期実績を上回る108千台の販売となりました。パチンコ遊技機におきましては、サミーブランド『ぱちんこCR神獣王デジハネver./ライトミドルver.』やタイヨーエレクトリックブランド『CR火曜サスペンス劇場』を販売し、概ね堅調に推移した結果、前年同期実績を上回る28千台の販売となりました。

以上の結果、売上高は518億92百万円（前年同期比53.6%増）、営業利益は187億15百万円（前年同期比138.5%増）となりました。

遊技機の主要販売機種名及び販売台数

パチスロ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
パチスロ 北斗の拳 転生の章	(サミー)	106千台

パチンコ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
CR火曜サスペンス劇場	(タイヨーエレクトリック)	13千台
ぱちんこCR神獣王デジハネver./ライトミドルver.	(サミー)	8千台

《アミューズメント機器事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	7,625	8,382	6,843	—	—
セグメント間売上高	572	584	783	—	—
売上高合計	8,198	8,966	7,627	△1,339	△14.9
営業利益	158	201	△438	△639	—

アミューズメント機器事業におきましては、『WORLD CLUB Champion Football』におけるカード等の消耗品の販売やレベニューシェアタイトルによる配分収益が堅調に推移したものの、当第1四半期では大型タイトルの発売がなかったため、売上高は76億27百万円（前年同期比14.9%減）、営業損失は4億38百万円（前年同期は営業利益2億1百万円）となりました。

アミューズメント機器の主要販売タイトル名及び販売実績

タイトル名		販売実績
「ボーダーブレイク」シリーズ	ビデオゲーム	4億円
「WORLD CLUB Champion Football」シリーズ	トレーディング カードゲーム	4億円
戦国大戦	トレーディング カードゲーム	4億円

※販売実績は、カード等の消耗品販売やレベニューシェアタイトルによる配分収益等を含んでおります。

《アミューズメント施設事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	10,957	10,012	10,016	—	—
セグメント間売上高	0	0	4	—	—
売上高合計	10,957	10,012	10,020	8	0.1
営業利益	634	428	△92	△520	—
国内アミューズメント施設数	店舗 248	店舗 240	店舗 201	店舗 △39	% —
(参考) 国内既存店舗売上高前年同期比	% 102.5	% 94.6	% 92.5	—	—

アミューズメント施設事業におきましては、前期に引き続き既存店舗の運営力強化を行いました。大型タイトルの不在により、国内既存店舗の売上高は、前年同期比92.5%と低調に推移いたしました。

国内においては、当第1四半期に2店舗の閉店を行い、一方で新規出店を1店舗行った結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は201店舗となりました。

なお、当期より店舗数につきましては、国内アミューズメント施設（ゲームセンター）の直営店舗のみを対象としております。

以上の結果、売上高は100億20百万円（前年同期比0.1%増）、営業損失は92百万円（前年同期は営業利益4億28百万円）となりました。

《コンシューマ事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	16,041	14,929	18,822	—	—
セグメント間売上高	166	166	72	—	—
売上高合計	16,207	15,095	18,895	3,800	25.2
営業利益	△3,856	△1,559	39	1,598	—
	万本	万本	万本	万本	%
ゲームソフト販売本数	233	134	121	△13	△9.8

コンシューマ事業におきましては、パッケージゲーム分野において、『Company of Heroes 2』などの販売を行いました。パッケージ販売本数は、米国37万本、欧州57万本、日本25万本、合計121万本となり、前年同期実績を下回りました。

一方で、携帯電話・スマートフォン・PCダウンロード等のデジタルゲーム分野におきましては、オンラインRPG『ファンタシースターオンライン2』が、PS Vita版のクライアント頒布数が、サービス開始から3ヶ月でダウンロードとパッケージ版を合わせて50万を突破するなど、引き続き好調に推移しております。スマートフォン向けタイトルにおいては『ぷよぷよ!!クエスト』が、2013年6月に累計で200万ダウンロードを突破するなど、引き続き好調を維持しております。

また、携帯電話・PC向けパチンコ・パチスロゲームサイトにおいては、スマートフォン対応版『777townSP』及びDeNA向け『モバ7』の取り組みを強化しております。

玩具販売事業におきましては、『ジュエルポッド』などの主力製品の販売が堅調に推移いたしました。

アニメーション映像事業におきましては、『ルパン三世』の海外販売や映像配信などが堅調に推移しました。

以上の結果、売上高は188億95百万円（前年同期比25.2%増）、営業利益は39百万円（前年同期は営業損失15億59百万円）となりました。

ゲームソフトの主要販売タイトル名及び販売本数

タイトル名	販売地域	プラットフォーム	販売本数
Company of Heroes 2	欧・米	PC	38万本
セブンスドラゴン2020-II	日	PSP	13万本

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日付で公表した平成26年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

当第1四半期連結累計期間において、経常利益並びに四半期純利益が第2四半期連結累計期間の連結業績予想値に達しておりますが、当期は第1四半期に主力製品の販売を見込んでいたことから、現時点で業績は計画に沿って推移しております。

業績予想修正の必要がある場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

新規設立により、株式会社セガサミー釜山を連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	176,540	114,536
受取手形及び売掛金	63,886	69,264
有価証券	4,260	36,657
商品及び製品	5,931	6,670
仕掛品	12,773	16,814
原材料及び貯蔵品	23,850	20,157
その他	31,713	25,697
貸倒引当金	△386	△281
流動資産合計	318,570	289,517
固定資産		
有形固定資産		
土地	27,229	36,614
その他(純額)	59,830	61,128
有形固定資産合計	87,060	97,743
無形固定資産		
のれん	10,206	9,785
その他	12,706	11,943
無形固定資産合計	22,913	21,729
投資その他の資産		
投資有価証券	72,797	83,595
その他	28,159	26,927
貸倒引当金	△997	△997
投資その他の資産合計	99,960	109,525
固定資産合計	209,933	228,997
資産合計	528,504	518,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,142	30,589
短期借入金	12,867	12,869
未払法人税等	1,494	1,796
引当金	5,455	3,110
資産除去債務	229	198
その他	33,448	31,904
流動負債合計	103,637	80,469
固定負債		
社債	29,500	29,500
長期借入金	44,926	43,821
退職給付引当金	9,277	9,208
役員退職慰労引当金	138	115
資産除去債務	2,165	2,227
その他	18,823	19,311
固定負債合計	104,831	104,183
負債合計	208,469	184,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,953	29,953
資本剰余金	119,335	119,326
利益剰余金	198,924	206,770
自己株式	△40,540	△39,360
株主資本合計	307,673	316,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,385	31,160
繰延ヘッジ損益	—	25
土地再評価差額金	△4,705	△4,705
為替換算調整勘定	△14,601	△13,582
その他の包括利益累計額合計	8,078	12,897
新株予約権	1,146	1,029
少数株主持分	3,136	3,245
純資産合計	320,034	333,862
負債純資産合計	528,504	518,515

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	69,980	90,715
売上原価	41,410	48,770
売上総利益	28,570	41,945
販売費及び一般管理費	23,154	25,826
営業利益	5,415	16,119
営業外収益		
受取利息	125	85
受取配当金	401	467
持分法による投資利益	62	—
デリバティブ評価益	80	—
為替差益	—	739
投資事業組合運用益	0	49
その他	166	210
営業外収益合計	837	1,552
営業外費用		
支払利息	200	205
持分法による投資損失	—	38
デリバティブ評価損	—	106
社債発行費	87	—
為替差損	821	—
その他	456	276
営業外費用合計	1,566	626
経常利益	4,686	17,044
特別利益		
固定資産売却益	290	3,076
その他	16	254
特別利益合計	306	3,331
特別損失		
固定資産売却損	0	2
投資有価証券評価損	9	16
その他	0	—
特別損失合計	9	18
税金等調整前四半期純利益	4,983	20,357
法人税、住民税及び事業税	2,205	7,379
法人税等合計	2,205	7,379
少数株主損益調整前四半期純利益	2,778	12,977
少数株主利益	233	30
四半期純利益	2,544	12,947

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主利益	233	30
少数株主損益調整前四半期純利益	2,778	12,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,942	3,774
繰延ヘッジ損益	△0	25
為替換算調整勘定	△770	889
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	225
その他の包括利益合計	△3,714	4,914
四半期包括利益	△935	17,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,195	17,765
少数株主に係る四半期包括利益	259	126

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズ メント 機器事業	アミューズ メント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	33,775	8,382	10,012	14,929	67,099	2,881	69,980
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	584	0	166	769	210	980
計	33,794	8,966	10,012	15,095	67,869	3,091	70,960
セグメント利益又は損失(△)	7,847	201	428	△1,559	6,917	△152	6,764

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、複合型リゾート施設事業、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	6,917
「その他」の区分の損失	△152
セグメント間取引消去	△68
全社費用(注)	△1,280
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	5,415

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	遊技機事業	アミューズ メント 機器事業	アミューズ メント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	51,824	6,843	10,016	18,822	87,507	3,208	90,715
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	783	4	72	929	153	1,083
計	51,892	7,627	10,020	18,895	88,436	3,362	91,799
セグメント利益又は損失(△)	18,715	△438	△92	39	18,224	△425	17,799

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、複合型リゾート施設事業、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	18,224
「その他」の区分の損失	△425
セグメント間取引消去	54
全社費用(注)	△1,734
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	16,119

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

(重要な後発事象)

当社は、以下の条件で普通社債を発行いたしました。

銘柄	セガサミーホールディングス株式会社 第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)	セガサミーホールディングス株式会社 第2回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)
発行総額	5,000百万円	5,000百万円
発行年月日	平成25年7月25日	平成25年7月25日
発行価格	各社債の金額100円につき金100円	各社債の金額100円につき金100円
利率	年0.732%	年0.493%
償還期限	平成30年7月25日	平成28年7月25日
資金使途	借入金返済資金に充当	借入金返済資金に充当